記者発表資料

平成２８年　５月１１日
岩手河川国道事務所
平　　泉　　町

道の駅平泉「安全祈願祭」のお知らせ

～道の駅平泉の建築工事を開始します～

道の駅「平泉」は、国道4号岩手県平泉町内に北東北周遊観光の情報発信拠点（北東北のゲートウェイ）、非常用発電機や災害用トイレなどの整備に伴う防災拠点、隣接する柳之御所遺跡との一体的な整備による観光振興施設、地域の特産品や農産物の販売を行う地域振興施設として計画されています。

この度、道の駅「平泉」の建築工事を開始するにあたり、工事の無事故・無災害による早期完成を願い、安全祈願祭を執り行うこととしましたのでお知らせ致します。

１．日　　時：平成28年5月14日（土）　10：00より（1時間程度）

２．場　　所：岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽地内
（柳之御所資料館　向かい側）

３．主　　催：千田工業株式会社

４．内　　容：工事関係者による安全祈願祭等

５．概　　要：設置者　平泉町
路線名　一般国道4号
全体面積　約16,000m2（史跡公園除く）
うち建物面積約1,500m2

≪発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会≫

＜問い合わせ先＞
《安全祈願祭や施工内容に関する問い合わせ》
千田工業株式会社　TEL：0197-63-3207
現場代理人　高橋（タカハシ）　城樹（シゲキ）
《事業に関する問い合わせ》
国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所　TEL：019-624-3131
副所長　木越（キゴシ）　養一（ヨウイチ）（内線205）
交通対策課長　佐藤（サトウ）　優（マサル）（内線471）

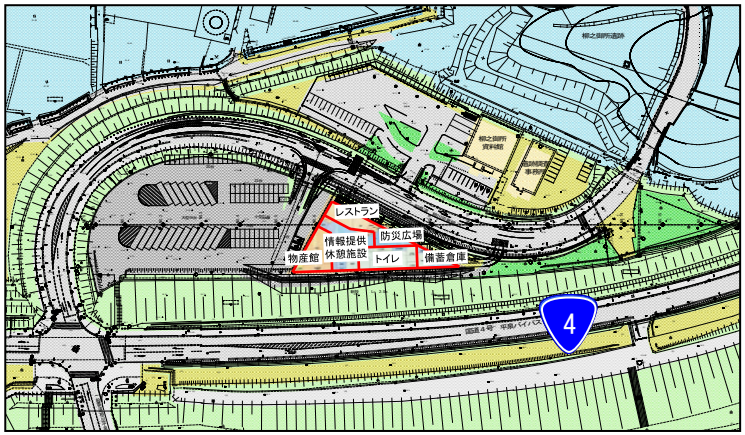
道の駅「平泉」（岩手県西磐井郡平泉町平泉字伽羅楽）

地域経済　観光　福祉　防災　文化

〇北東北のゲートウェイであり地域の観光総合窓口としての役割の他、北東北周遊観光の情報発信拠点
〇山菜や農産物など季節産物による地域色あふれる特産品や農産物の販売を通じた地域振興
〇非常用発電機、受水槽、災害用トイレなどを整備し、災害時には防災拠点として近隣住民やドライバーの安全を確保
〇世界遺産追加登録を目指す柳之御所遺跡（史跡公園・資料館・今後整備予定のガイダンス施設）との一体的な整備

〇設置者：平泉町
〇路線名：一般国道4号
〇整備手法：一体型
〇全体面積：約16,000㎡(史跡公園除く)











＜地域の課題＞

■農業は町の基幹産業であるが、経営耕地面積の減少、就業者の減少、高齢化が進み労働力不足が深刻な問題。
■観光入り込み客数は、平成23年6月に世界遺産登録が決定したことにより大幅に増加したが、平成24年度をピークに観光客の減少とともに町内の地域産物の売上も年々減少している。

《具体的な整備メニュー・取組み》

【地域連携機能】（地域活性化施設）
・地域農産物の販売促進による農家の生産意欲及び所得の向上、さらにはグリーンツーリズム等と連携して都市住民との交流促進を図り、地域活性化につなげる。
【情報発信機能】（情報提供施設）
・リアルタイムな道路交通情報、冬季路面凍結情報の提供。
・北東北のゲートウェイとして広域的な観光情報を発信し、圏外からの観光客数増加を目指す。
【交通障害時の対応拠点】
・高速道路通行止め時の避難場所として活用。
・災害情報や避難情報などの緊急情報を提供し、道路利用者の安全を確保。
【休憩機能】（駐車場・トイレ）
・駐車場 → EV充電器
・トイレ → ユニバーサルデザイン、子供コーナー、パウダーコーナー等の設置。
【防災拠点機能】
・非常用発電機、災害用トイレ、受水槽、備蓄倉庫の整備。

道の駅「平泉」 安全祈願祭　案内図



国道4号、平泉バイパス（柳之御所交差点）を一関市側から左折、奥州市側から右折し、平泉町内に向かう。
入口に案内看板及び係員の誘導によりお進み下さい。

